

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	霧島B地区 (永水)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	141.98 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	141.69 h a
② 田の面積	34.29 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	101.79 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
（備考）	

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

主要地方道都城隼人線沿線は牧神原台地で普通畑、樹園地（茶・果樹）等混在した農用地である。山あいの迫田として分布する農地は山間地に細長く形成されている。小規模団地と集落周辺に展開する水田は、比較的団地性に富み水稻と飼料作物等とを組み合わせた土地利用がされている。今後もこれらの優良農用地拡大確保を図り有効利用を促進する。本地区には多様な経営体が存在するが、大規模経営を行うな法人格は少ない。1経営体の営農規模拡大を目指し、後継者のいない経営体は経営規模拡大意向の担い手への集積も検討する。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

南西部に畑台地が広がり、水田は山あいの迫田として、細長く形成された小規模な団地が多く分散している。基盤整備は遅れているが立地条件を生かした農地としての有効利用を進める。入水畑台地に展開する農用地は、小規模団地の樹園地（茶等）が散在しており、今後作目ごとの生産性向上を図り、農地の高度利用を促進する。畑地は露地野菜を中心とした農業生産であり、樹園地は、茶園が主で一部果樹園がある。それぞれの作目が随所に団地化され、生産性の向上が図られている。今後も、これらの農用地を高度利用し畑作農業の経営の安定化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
離農や規模縮小する農家に対して、まずは地域内の担い手に貸し付けを優先的に行うよう周知を図る。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	41	%	将来の目標とする集積率 50 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
今後、農地を手放す農家が居た場合は、隣接する担い手に貸し付けを行い、少しずつでも集団化を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
規模拡大意向の担い手農家に極力農地を集積していく。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
農地中間管理機構を使って農地の賃貸借を進めていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
整備が遅れている地区もあり、今後は基盤整備を推進し、優良農用地の拡大と確保を図る。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
入り作・新規就農者が定着しやすいよう、地域一丸となったサポート体制を構築していく。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
現在のところ活用見込みはない。	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

・山際の農地については、イノシシ等による被害も発生していることから、拡大しないよう電気柵を設置するとともに、目撃や被害情報を地域で共有し、速やかな対応体制を構築する。

・耕作が困難な農地については、粗放的な利用を行う農地として活用することにより、次代につないでいくべき優良農地の保全・管理等を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	A-224	麦類+豆類	4.77 ha	ha	麦類+豆類	9.64 ha	ha	A-224	
2	認農	A-077	茶	1.03 ha	ha	茶	1.03 ha	ha	A-077	
3	認農	A-165	露地野菜+里芋+水稻	3.98 ha	ha	露地野菜+里芋+水稻	5.18 ha	ha	A-165	
4	認農	A-280	酪農+肉用牛	0.67 ha	ha	酪農+肉用牛	0.67 ha	ha	A-280	
5	認農	A-083	養鶏	10.86 ha	ha	養鶏	10.86 ha	ha	A-083	
6	認農	A-152	肉用牛+水稻	2.02 ha	ha	肉用牛+水稻	2.02 ha	ha	A-152	
7	認農	A-177	茶	0.33 ha	ha	茶	1.94 ha	ha	A-177	
8	認農	A-166	露地野菜+露地野菜+水稻	3.45 ha	ha	露地野菜+露地野菜+水稻	3.45 ha	ha	A-166	
9	認農	A-167	肉用牛+水稻	5.9 ha	ha	肉用牛+水稻	5.9 ha	ha	A-167	
10	認農	A-168	肉用牛+水稻	10.6 ha	ha	肉用牛+水稻	10.6 ha	ha	A-168	
11	認農	A-158	茶	1.41 ha	ha	茶	1.41 ha	ha	A-158	
12	認農	A-169	茶+水稻+露地野菜	8.18 ha	ha	茶+水稻+露地野菜	8.9 ha	ha	A-169	
13	認農	A-170	肉用牛+水稻	0.21 ha	ha	肉用牛+水稻	0.21 ha	ha	A-170	
14	認農	A-171	茶	2.28 ha	ha	茶	2.28 ha	ha	A-171	
15	到達	D-015	茶	2.95 ha	ha	茶	2.95 ha	ha	D-015	
16	認農	A-189	里芋+水稻+ソバ	1.78 ha	ha	里芋+水稻+ソバ	1.78 ha	ha	A-189	
17	認農	A-247	露地野菜+水稻+雑穀+果樹	0.48 ha	ha	露地野菜+水稻+雑穀+果樹	0.48 ha	ha	A-247	
18	利用者	G-005	茶+水稻+露地野菜	0.5 ha	ha	茶+水稻+露地野菜	0.5 ha	ha	G-005	
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40	計	18経営体		61.4 ha	ha		69.8 ha	ha		



